

第1日 1月30日(金) 2部 受付13時20分~13時40分 発表13時40分~14時50分

4 探究的な学び部会(高)		部会テーマ	課題発見・解決に必要な資質・能力を育成するS T E A M教育・グローバル教育の推進
内 容	本県では、栃木県S T E A M教育推進事業やとちぎグローバルゲートウェイ事業などを通じて、総合的な探究の時間や各教科における探究的な学びを積極的に推進している。生徒が自ら課題を発見し、他者と協働して解決する力など、これから社会に必要な資質・能力の育成を図っている。本部会では、県内における高等学校の具体的な取組や実践事例を共有し、探究的な学びのさらなる普及と深化を目指す。		
部会担当	稻本 綾(総合教育センター)		

※ 時刻はおよその目安です。予定時刻通りにならない場合もありますことを御了承願います。

### 説明 栃木県S T E A M教育推進事業について

13時40分~13時55分

県教委事務局高校教育課 大金 孝也

文系・理系の枠にとらわれず、各教科で学んだことを統合・関連付け、社会の課題を発見し解決するために必要な資質・能力を育成し、幅広い分野で、新しい価値を創造できる人材の養成をめざして、本県が推進しているS T E A M教育推進事業について紹介する。

### 発表① S T E A M教育の実践

～探究的な学びを深めるために～

13時55分~14時10分

県立那須高等学校 竹林 悠

S T E A M教育推進教員研修および校内研修を通して、教員の意識向上と実践の広がりが見られた。本発表では、生徒の探究的な学びを深化させるために本校で実施したS T E A M教育を取り入れた探究学習の実践例を紹介する。

### 説明 とちぎグローバルゲートウェイ事業について

14時10分~14時20分

県教委事務局高校教育課 濱野由紀子

高い語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、課題発見・解決能力、チームワークとリーダーシップ等を兼ね備えたグローバルリーダーの育成を目指して、今年度より県教育委員会が実施している「とちぎグローバルゲートウェイ事業」について紹介する。

**発表② 準備年度の取組及び実践事例報告**

～生徒の探究心の涵養を目指して～

**14時20分～14時35分**

県立宇都宮中央高等学校 飯塚そよか

荒井 俊充

次年度本格実施の「とちぎグローバルゲートウェイ事業」の推進校として「グローバル＝英語」の概念を打破し、国際的に活躍する人材の育成のためには生徒の探究心の涵養を重視する。教科横断の深い学びを通して、課題発見・解決に向けた協働力と、個性や才能の追究に向けて自走できる仕組みづくりに取り組む。

**質疑等**

**14時35分～14時50分**